

PALM7 日本の支援策

防災／気候変動／環境／人的交流・人材育成／持続可能な開発／
海洋問題／貿易・投資・観光
を重点分野として**3年間で550億円以上の支援**を着実に実施

1. 自然災害に対する脆弱性への配慮

- 我が国の知見を活用した包括的な防災支援 ～**防災の主流化**を促進する～
 - 災害に強靱なインフラ整備・改修（道路・橋梁，空港，港湾，学校，診療施設等）
 - 国及び地域レベルでの災害対応能力構築（気象・地震・津波予警報，コミュニティ防災）

2. 気候変動問題・環境に共に取り組む

太平洋島嶼国14か国の気候変動対策能力を抜本的に強化

- 計102億ドルの拠出表明があったGCFについて、**プロジェクト資金の4分の1以上を太平洋島嶼国を含む脆弱国の適応支援に割り当てるとの目標等の達成に向けて以下に取り組む**
 - GCF活用のための能力構築支援のニーズ調査
 - 専門家等を活用したGCF案件形成促進に向けた支援
 - 外務省・JICAによる「太平洋島嶼国GCF活用支援窓口」の設置
 - 太平洋島嶼国を対象とした優良プロジェクトの採択に向け協力
- **包括的な気候変動対策支援：太平洋地域環境計画（SPREP）との連携**
 - 地域における気候変動対策拠点としてSPREPと協力して**太平洋気候変動センター**を整備
 - 気候変動分野の行政官等の能力構築支援（専門家派遣・本邦招聘）
 - GCF活用のための能力構築支援への協力

PALM7 日本の支援策

3. 太平洋市民社会の「担い手」づくり

3年間で4,000人の人材育成・交流

- 太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム (Pacific LEADS)の創設
 - 3年間で100名の将来有望な若手行政官等を対象に、大学修士課程及びインターンシップを通じて、次世代の国や社会を担う人材育成を実施
- 社会を担う人材育成や人材交流を通じた友好関係の強化
 - 研修やセミナー等を通じた能力向上や文化交流を実施
- 「Sport for Tomorrow」を通じたスポーツ分野での交流を促進
 - 柔道専門家の派遣，柔道着供与等

4. さらに豊かな未来に向けた飛躍

- 人間中心の持続可能な開発アプローチ ～万人が恩恵を受ける社会構築の促進～
 - 農業・漁業・観光の持続可能な開発（質の高いインフラ構築，維持管理能力の向上）
 - 環境にも配慮した社会サービスの向上（教育，保健，水・衛生，廃棄物管理，環境保全等）
 - 女性や青少年の能力強化
- ハイブリッド・アイランド構想～効率的かつ安定したエネルギー供給を目指す～
 - 燃料消費量削減のためのディーゼル発電所の効率化（資機材整備，維持管理能力の向上）
 - 再生可能エネルギーの主流化（グリッド接続による再生可能エネルギーの導入）
- 日本と島嶼国をつなぐ太平洋の平和と繁栄
 - 普遍的に認められている国際法の諸原則に従った海洋における秩序の維持
 - 水産資源の持続的利用を図るための協力を推進
- 日・太平洋島嶼国間のビジネス発掘
 - 日本企業を対象としたセミナー（年に一度）等，積極的な情報発信・ビジネス支援
 - 太平洋島嶼国におけるビジネスマッチング促進（年に一度のミッション派遣）